

# みんなで作る 未来の場

かたち

広報まちだ  
連載記事

2018年  
4月1日号

みんなで作る 未来の場⑥  問企画政策課 ☎724・2103

## 建物の長寿命化とは

市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

この取り組みの1つとして、建物の長寿命化があります。建物に不具合が生じてから対応する方法では、建物を長く使うことができません。長寿命化は、建物の部位や設備機器の大規模な修繕や更新等を計画的に行うことにより、これまで以上に長く使えるようにする考え方です。



### ここがポイント!

長寿命化を効果的に取り入れることで、市の財政負担を平準化することができます。どの建物を長寿命化するかを今から整理し、公共施設の老朽化が一斉に訪れる時代に備えていかなければなりません。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課 ([mc3270@city.machida.tokyo.jp](mailto:mc3270@city.machida.tokyo.jp)) で受け付けています。



2018年  
5月15日号

みんなで作る 未来の場⑦  問企画政策課 ☎724・2103

## 施設の複合化とは

市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

再編の取り組みの1つとして、施設の複合化があります。複合化とは、目的や対象者ごとに個別の施設を設置するというこれまでの考え方を見直し、1つの建物で複数のサービスや活動を行えるようにすることです。

複合化により、拠点施設として多様な人の交流が生まれることや、サービス相互が連携できるなど、利便性の向上や新たなサービスの創出を図ることができます。



### ここがポイント!

複合化により空いた建物や空間を整理することで、建物の総量を減らすことができます。また、そのような場を活用した民間による新たなサービスの提供も期待されます。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課 ([mc3270@city.machida.tokyo.jp](mailto:mc3270@city.machida.tokyo.jp)) で受け付けています。



2018年  
6月15日号

みんなでつくる

未来の場<sup>かたち</sup>⑧



企画政策課 ☎724・2103

## 市民意見募集を実施しました

市では、現在、公共施設の再編に向けて推進する取り組みを定める、公共施設再編計画を策定するため検討を進めています。

3月から4月にかけて公共施設再編計画の素案に対する意見募集を実施し、125件のご意見が寄せられました(4月23日集計時点)。多くのご意見をいただきありがとうございました。

### ご意見例

- ✓お互いが納得できるところまで話し合うことが重要。地域の人の話を多く聞いてほしい。
- ✓それぞれの施設の独自性と機能がどの程度守られるのか心配だ。
- ✓複合化する事のメリット・デメリットをきちんと話し合ってほしい。
- ✓再編の必要性への理解を深める啓発を継続的に実施する必要がある。
- ✓民間の知恵を借りて、より充実した施設の運営を考えるべき。

今後は、いただいたご意見を踏まえ、6月に計画を策定し、ご意見に対する回答は、6月下旬に町田市ホームページに掲載する予定です。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課(☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。



2018年  
7月15日号

みんなでつくる

未来の場<sup>かたち</sup>⑨



企画政策課  
☎724・2103

## 「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」を策定しました

計画策定にあたっては、学識経験者、市民団体代表、公募市民により構成する町田市公共施設再編計画策定検討委員会を2016年11月に設置し、12回の会議を通じ、多様な立場からのご意見やご提案をもとに検討を重ねてきました。

6月4日には検討委員会から市へ計画案が提出され、この度、計画を策定しました。

今後とも、市民や事業者の皆さんとの「対話」を大切にしながら、誰もが気軽に利用できるオープンな空間・新たな活動への刺激を得られる場、賑わいや交流・つながりが生まれる場など、「公共施設・公共空間のより良いかたち」の実現を目指し進めてまいります。



計画書及び概要版は町田市ホームページに掲載しています。また、計画書は市政情報課(市庁舎1階)で販売しています。

※公共施設マネジメント情報紙「ぷらっと」第2号を8月1日の新聞折込で配布します。併せてご覧下さい。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課(☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。





2018年  
10月1日号

みんなでつくる **未来の場** ⑩

問企画政策課 ☎724・2103

ご存じですか？公共施設のこと

**「ぷらっとDeli(デリ)」をはじめます**



市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

6月に策定した「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」の推進にあたっては、公共施設の現状や再編について、できるだけ多くの方々に知っていただき、興味・関心を持っていただくことが重要です。そこで「ぷらっとDeli」と名付けた活動を行っていきます。

「ぷらっとDeli」とは、市民の皆さんが集まる各種説明会やイベン

トなどいろいろな場面で、1～2分程度公共施設の再編について宣伝する活動です。

まだまだ認知度の低い「公共施設の再編」。この活動を通じて一人でも多くの方に知っていただくことを目指しています。



**「ぷらっとDeli」で公共施設の再編について話を聞いた方は、ぜひ、職場やお友達との話題にして下さいね。**

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課 (☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp) で受け付けています。



2018年  
11月15日号

みんなでつくる **未来の場** ⑪

問企画政策課 ☎724・2103

知ろう！考えよう！公共施設のより良いかたち

**「まちカフェ！」に出展します**



市では公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

12月2日に市庁舎で開催する「まちカフェ！」に、「知ろう！考えよう！公共施設のより良いかた

ち」を出展します。巨大ジェンガクイズやオリジナル缶バッジ作成、パネル展示等、大人から子どもまで楽しめる企画を用意しています。

公共施設について、やさしく、楽しく、分かりやすく紹介しますので、ぜひお立ち寄り下さい。



日12月2日(日)午前10時～午後4時  
場市庁舎

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課 (☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp) で受け付けています。



2019年  
2月15日号

みんなでつくる

未来の場<sup>12</sup>

企画政策課 ☎724・2103

公共施設の再編について楽しく知ろう!

「みんなで考える場」においで下さい



市では公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

12月2日に市庁舎で開催した「まちカフェ!」では、公共施設の再編についてみんなで考える場としてブースを出展し、272人の方においでいただきました。巨大ジェンガクイズや缶バッジ製作、アンケートなど子どもから大人まで楽しくご参加いただきました。

今回は、小山市民センターまつり(7面参照)でブースを出展します。公共施設について、やさしく、楽しく、分かりやすく紹介しますので、ぜひお立ち寄り下さい。

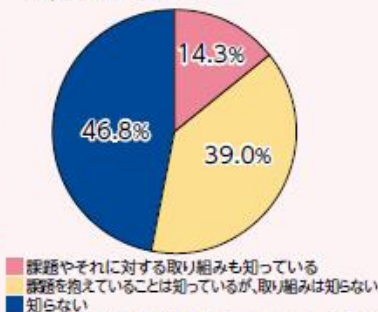
☑3月2日(土)午前10時～午後4時  
場 小山市民センター



12月2日「まちカフェ!」の様子▶

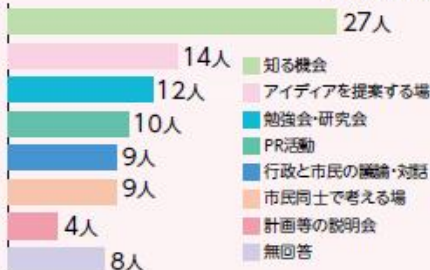
▼「まちカフェ!」でアンケートにご回答いただいた77人のご意見

Q. 公共施設の課題や再編の取り組みを知っていますか?



Q. あなたが今後参加したい取り組みは?

(複数回答可)



公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

ご意見は企画政策課 (✉mcity3270@city.machida.tokyo.jp) で受け付けています。

